

事業名	やまなし産業大賞事業費			調査番号	67
細事業名	やまなし産業大賞事業費	財務コード	770801		
担当部課室	産業労働 部 新事業・経営革新支援 課 新市場獲得・経営革新 担当 (内線)			4660	

事業の概要

実施期間	始期 H21 年度 ~ 終期 年度	
実施主体	県(直営)	
目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして
	本県産業の発展、地域経済の活性化に対する貢献が顕著な企業または事業所	顕彰により企業の活動意欲が高まっている
結果、何に結びつけるのか	地域の核となる企業の育成	
内容	1 表彰対象 ものづくり大賞部門: 県内に活動拠点を有する企業が、県内で企画、設計、開発または製造した画期的な製品または技術 経営品質大賞部門: 顧客価値を中心とする卓越した経営の仕組みを有し実践している県内の企業または事業所 2 賞の種類 両部門それぞれ、大賞 1件(副賞20万円)、優秀賞 2件(副賞10万円)、審査委員奨励賞 該当する場合	

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
活動指標	表彰件数	目標	8	8	8	8	8	8	
		実績(見込)	7	8	8	8	9	7	
		達成率	87.5	100.0	100.0	100.0	112.5		
		達成区分	b	b	b	b	b		
成果指標	受賞企業へのアンケート調査で、受賞による効果があったと回答した率	目標		75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	
		実績(見込)		75.0	66.7	75.0	71.4	71.4	
		達成率		100.0	88.9	100.0	95.2		
		達成区分		b	b	b	b		
決算(予算) 単位:千円		955	1,229	1,366	1,441	1,359	1,386	1,376	

事業の評価(平成27年度の業績評価)

活動指標	b	評価	受賞企業のうち、7割程度の企業が受賞による効果があったと考えており、意図した成果はほぼ上げている。
成果指標	b		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

見直しの必要性	判定	<input type="checkbox"/> 必要性が高い	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input checked="" type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他()		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない
	説明	受賞による効果は、売上増加だけでなく、認知度の向上や従業員の意欲向上という面でも現れることから、全国紙への記事掲載や、各種イベントでのブース出展など、様々な機会を捉えてPRを継続していく。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他()		
その他	説明			
見直しの必要性	有	全国紙への記事掲載や、各種イベントでのブース出展などを行っているが、マスコミ報道は受賞後の一時期に限られており、イベントに会場しない人には伝わらないなど、賞自体や受賞企業のPR方法に見直しの必要性がある。		

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	やまなし産業大賞等の認知度をより一層向上させるため、受賞企業やその製品・サービスを掲載した冊子を作成し、様々な機会に配付することで、受賞した企業に対する満足度を向上させていく。
----------	----	--

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。